

平成30年度 つむぎ高梁 事業報告書

【チームリーダー 花巻優樹】

(1) 基本方針と運営実績

保護者アンケートによる結果から、療育の事に関してわかりやすく伝わっていないことが明らかになってきた。次年度新しいプログラムの導入により、子どもの発達や課題等が保護者にとってもわかりやすく、またスタッフにとっても説明しやすくしていけるよう体制を整えていきたい。SNSなどから見学や利用につながるケースも増えている。次年度も情報公開の在り方について継続的に取り組んでいく。

(2) 療育部門：児童発達支援事業・放課後等デイサービス・日中一時支援

運営方針(重点施策)

①利用者の幸せの追求

1 支援の充実

*認知発達支援の充実

達成：太田ステージ等の共通の支援を通してワーク実施職員の充実感が出た。

放デイでは保護者の思いに答え、ワーキングメモリーファイル作成と実施。

*SST（ソーシャルスキルトレーニング）の確立

達成：SST（コミック会話、人形操作）の課題ファイル作成と実施。

*小集団活動における感覚統合療育の実施

達成：感覚統合課題を集団活動で実施（1週間/月）

*環境整備

達成：児発はにじエリアの構造化・ワークエリアの構造化を実施。放デイの発散エリアの充実としてトランポリンやパンチングマシンを導入。ワークエリアをプレイエリアの構造に変更した。

*余暇支援事業の整備

達成：長期休みの利用計画案に基づき実施ができた。

*保育・教育等移行援加算体制整備

未達成：小学校就学は対象外の為、年度途中の療育から保育・教育への移行はなし。

2 保護者支援の充実

*親子で楽しく遊べる活動の実施

達成：季節イベントとミニクッキングの実施により、参加者のニーズが高まった。

* プラン説明の充実

継続：プランの説明の流れの統一を実施。今後はチームリーダー、マイスターにより、プラン説明の実施の方向性。

* 相談体制の整備

達成：事業所内相談の運用を高め、保護者からの相談に対してチームリーダーが対応し相談支援の充実を図った。プラン説明時にも相談できる体制作りの実施。

② 組織の安定と発展の追求

1 運営能力の充実

* 療育マニュアルの整備

達成：各年数職員の療育現場での意識して欲しい確認表を作成し確認をする。チーム以上の運営者による療育運営マニュアルの作成と実施。

2 管理能力(人材育成)の充実

* 職員研修の充実

達成：職員研修では障害特性理解や虐待防止についての研修を実施。スタッフ学習会の実施（1日/月2）

* キャリアパス制度の充実

継続：OJTの定期的な見直しを実施している。人事考課に関しては、H31年度本格的に機能できるよう計画的に進めていく。

3 組織能力の充実

* 自己評価の実施

達成：自己評価を実施。保護者、職員へのアンケートを配布し、改善点は次年度の事業計画として取り組む。

* WaWa オフィスの積極的活用

達成：周知事項ごとの入力フォームを実施。より細分化された報告が可能となった。

* 継続的改善活動の積極的活用

達成：自己点検の実施。ヒヤリはっと、意見要望、事故破損等の記録と改善実施。

③ つどう人の幸せの追求

* 戦略会議の報告の徹底

* 職員との面談（9月、2月）

達成：目標管理の面談を9月、2月に実施。2月は人事考課実施。

*親睦会の開催（5月、9月、1月、3月）

達成：年4回の親睦会の実施。

(3)地域部門：保育所等訪問支援・居宅訪問型児童発達支援・ハッピーサークル・ボランティア運営方針(重点施策)

①利用者の幸せの追求

1 支援の充実

【保育所等訪問支援】

*関係機関連携の充実(1/年⇒1/月)

達成：スクラム会議ごとに情報共有し個別計画内容の確認を行った。

*保育所等訪問支援を吉備中央町で根付かせる

達成：つむぎ高梁と同様の体制で定期的な訪問支援を実施した。

*初回加算体制の整備

達成：wawaスケジュールにより管理者に日程を連絡し同行訪問を実施した。

【居宅訪問型児童発達支援】

*居宅訪問型児童発達支援の体制整備

達成：健康の森学園訪問部にパンフレットを送付した。利用実績はない。

【ボランティア】

*春、夏、冬休み前のボランティアの確保（6月・11月・2月）

未達成：夏休み中のボランティアが1名、通常営業中のボランティアが3名あった。

2 保護者支援の充実

*ハッピーサークル通信の発行

（第2、第4火曜日 ※ただし、学習会・茶話会がある週はその後の火曜日）

達成：年間36回発行した。1月は発行がなかった。情報もれのないように必要に応じて年間スケジュールの導入も検討

*地域のイベントへの模擬店の出店 高梁市・吉備中央町(未定)

達成：放デイの活動として高梁福祉フォーラムへキャラメルポップコーンの出店し、完売。

*定期的な学習会、茶話会の実施（5月、7月、9月、11月、1月、3月）

達成：計画的に実施した。1月は職員研修に振り替えた。

*講演会の実施(10月)

達成：12月22日に日程変更し、吉備中央町にて実施した。

②組織の安定と発展の追求

1 運営能力の充実

*マニュアル作成

- ・保育所等訪問支援

達成：支援実施マニュアルの整備をした。

- ・居宅訪問型児童発達支援

未達成：マニュアル未作成、実績がない状況。

2 管理能力（人材育成）の充実

*訪問支援員間でのコミュニケーションの確保（随時）

達成：担当園を振り分けて実施した。情報共有や支援の方向性の確認を行った。

3 組織力の充実

*自己評価の実施

達成：療育部門と同様

*WaWa オフィスの積極的活用

達成：療育部門と同様

*継続的改善活動の継続

達成：療育部門と同様

③つどう人の幸せの追求

*戦略会議の報告の徹底

*職員との面談（9月、2月）

達成：療育部門と同様

*親睦会の開催（5月、9月、1月、3月）

達成：療育部門と同様

(4) 職員配置

① 配置計画（児発・放デイ・保育所等訪問・日中一時）

職 種	常勤職員数		非常勤職員数		備 考
	計 画	実 績	計 画	実 績	
管理者	1名	1名			児童発達支援管理者兼務
保育士	5名	4名	2名	3名	
児童指導員	1名	1名	1名	1名	

指導員	2名	1名	2名	2名	
事務担当	1名	1名	0名	1名	

- ② 勤務体制の計画と実際との違いについて
 おおむね計画通りの勤務時間体制であった。

(5) 利用者（児発）・開所日数

	職員数		開所日		延べ稼働人数	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績
4月	4人	5人	24日	24日	264人	300人
5月	4人	5人	24日	24日	276人	329人
6月	4人	5人	26日	26日	299人	339人
7月	4人	5人	25日	25日	313人	303人
8月	4人	5人	23日	23日	311人	336人
9月	4人	5人	23日	23日	299人	327人
10月	4人	5人	26日	26日	351人	375人
11月	4人	5人	24日	24日	324人	363人
12月	4人	5人	24日	24日	336人	333人
1月	4人	5人	21日	21日	304人	323人
2月	4人	5人	23日	23日	333人	378人
3月	4人	5人	25日	25日	362人	399人
合計	4人	5人	288日	288日	3,772人	4,105人

(6) 利用者（放デイ）・開所日数

	職員数		開所日		延べ稼働人数	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績
4月	4人	5人	24日	22日	168人	151人
5月	4人	5人	24日	23日	168人	156人
6月	4人	5人	26日	23日	182人	143人
7月	4人	5人	25日	22日	175人	136人
8月	4人	5人	23日	23日	161人	151人
9月	4人	5人	23日	22日	161人	143人
10月	4人	5人	26日	26日	182人	184人

11月	4人	5人	24日	23日	168人	154人
12月	4人	5人	24日	22日	168人	171人
1月	4人	5人	21日	21日	147人	154人
2月	4人	5人	23日	21日	161人	169人
3月	4人	5人	25日	22日	175人	168人
合計	4人	5人	288日	270日	2,016人	1,880人

(7) 利用者（保育所等）・開所日数

	職員数		訪問日		延べ稼働人数	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績
4月	1人	1人	18日	15日	64人	50人
5月	2人	2人	21日	19日	73人	70人
6月	2人	2人	21日	21日	73人	72人
7月	2人	2人	21日	4日	73人	26人
8月	2人	4人	20日	4日	10人	12人
9月	2人	4人	19日	18日	67人	111人
10月	2人	4人	22日	18日	76人	91人
11月	2人	4人	20日	19日	70人	79人
12月	2人	4人	15日	14日	55人	49人
1月	2人	4人	19日	15日	67人	72人
2月	2人	4人	19日	17日	67人	102人
3月	2人	4人	20日	14日	70人	58人
合計	1.9人	3.25人	235日	178日	765人	792人

(8) 利用者（日中一時）・開所日数

	職員数		開所日		延べ稼働人数	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績
4月	5人	6.5人	24日	24日	360人	331人
5月	5人	5.5人	24日	24日	360人	395人
6月	5人	6.5人	26日	26日	390人	397人
7月	5人	7.5人	25日	25日	375人	353人
8月	5人	7.5人	23日	23日	345人	354人

9月	5人	7.5人	23日	23日	345人	366人
10月	5人	7.5人	26日	26日	390人	426人
11月	5人	5.5人	24日	24日	360人	415人
12月	5人	6.5人	24日	24日	360人	372人
1月	5人	6.5人	21日	21日	315人	373人
2月	5人	6.5人	23日	23日	345人	412人
3月	5人	6.5人	25日	25日	375人	436人
合計	5人	6.6人	288日	288日	4,320人	4,630人

(9) 年間行事

① ご利用者向け

行事	計画	実績と内容
保護者向け学習会		4月 就学学習会 5月 (管理者) 7月 (佐分利真) 9月 (花巻友里恵) 11月 (岩山祐貴) 3月 (渡辺)
講演会	10月予定	12月22日 諏訪利明先生を講師として
炊き出し等	予定なし	7月豪雨の際に、1週間程度お昼ご飯の提供を実施。保護者にボランティアも依頼。10名弱の保護者が日替わりでお手伝いに来て下さった。

② 職員

行事	計画	実績と内容
スタッフ向け学習会	1回/2ヵ月	保護者向け学習会と合わせ、まとめて実施 出張復命、公開療育、実践発表報告等
職員親睦会	5月、9月、12月、3月	※12月は家族親睦会

平成30年度 つむぎ吉備中央 事業報告書

【チームリーダー 花巻友里恵】

(1) 基本方針

療育があまり根づいていない地域でも、ことばに関するニーズは非常に高く、年度途中より言語聴覚士の配置を行った。法人としては今後、支援の特色としたいため、利用者のニーズを確認しながら、柔軟に対応できるようにしていきたい。

また、契約者数も冬以降、増えてきている。小規模集団の園や学校が多く個別対応しやすいメリットはあるが、子どもの課題の本質が見えにくいデメリットもある。31年度は保育所等訪問の指定を受け、子どもの課題点に気づいてもらう役割も担っていきたい。

(2) 児童発達支援事業・放課後等デイサービス運営方針（重点施策）

① 利用者の幸せの追求

1 支援の充実

*各職員による統一されたアセスメントの実施

未達成：アセスメントシートを活用したアセスメントの実施は可能。職員の技量差によってアセスメント結果が異なってしまうこともあった。

*評価に基づいた適切なプラン作成の実施（1回/半年）

未達成：アセスメントから計画作成までの流れは実施可能。マニュアルに沿った計画・評価の内容について保護者のニーズに沿って各職員が見の状況をいかに保護者に伝えていくかが課題であった。

*環境整備や定期的な玩具変更（2回/月）

達成：清掃チェック表などを活用し、職員が意識して取り組んでいた。また児の様子に合わせて玩具変更も定期的実施。

2 保護者支援の充実

*親子で楽しく遊べる活動の実施

未達成：少ない利用児・吉備中央の地域特性から参加者の確保が課題となった。

*保護者交流会の実施

未達成：案内や誘い掛けは随時行っていたが、参加者が限定されてしまった。

② 組織の安定と発展の追求

1 運営能力の充実

*療育マニュアルの整備

達成：基本部分をつむぎ高梁と共有できるマニュアルを整備作成している。マニュアルを支援・業務に活かすことが今後の課題となる。

2 管理能力(人材育成)の充実

*キャリアパス制度の充実

未達成：各職員が積極的に取り組んでいたが、つむぎ吉備中央の体制の中で取り組みがうまく技術・知識に結びつかない部分が多く見受けられた。

3 組織能力の充実

*自己評価の実施

達成：自己評価の結果をもとに必要部分の改善を検討・実施することに向けて取り組んだ。

*WaWa オフィスの積極的活動

達成：WaWa オフィスに関しては事業所内のみでなく他事業所間でのやり取りに積極的に活用している。

*継続的改善活動の積極的活用

達成：つむぎ高梁と共有できる部分はつむぎ吉備中央でも意識して行っている。

③ つどう人の幸せの追求

*戦略会議の報告の徹底

達成：限られた職員間でのコミュニケーションの為、昼礼という形で報告する機会を設けられた。

*職員との面談 (9月、2月)

達成：面談を実施している。

*親睦会の開催 (5月、9月、1月、3月)

達成：つむぎ高梁と同様に開催している。

(3) 職員配置

① 配置計画 (児発・放デイ・保育所等訪問・日中一時)

職 種	常勤職員数		非常勤職員数		備 考
	計 画	実 績	計 画	実 績	
管理者	1名	1名			児童発達支援管理者兼務
保育士	1名	名		2名	
児童指導員	2名	名		3名	
言語聴覚士		1名		1名	

② 勤務体制の計画と実際との違いについて

おおむね計画通りの勤務時間体制であった。

(5) 利用者・開所日数

	職 員 数	開 所 日	延べ稼働人数
--	-------	-------	--------

	計 画	実 績	計 画	実 績	計 画	実 績
4月	3人	3人	21日	21日	52人	48人
5月	3人	3人	23日	23日	69人	57人
6月	3人	3人	22日	22日	66人	66人
7月	3人	3人	22日	16日	77人	61人
8月	4人	4人	22日	12日	77人	67人
9月	4人	4人	19日	10日	76人	62人
10月	4人	4人	23日	13日	92人	86人
11月	4人	4人	22日	13日	99人	106人
12月	4人	4人	20日	12日	90人	93人
1月	4人	4.5人	19日	18日	95人	96人
2月	4人	4.5人	20日	18日	100人	113人
3月	4人	4.5人	22日	20日	121人	140人
合 計	3.6人	3.7人	255日	198日	1,014人	995人

(9) 年間行事

① ご利用者向け

行 事	計 画	実績と内容
保護者向け学習会		4月 就学学習会 5月 (管理者) 7月 (佐分利真) 9月 (花巻友里恵) 11月 (岩山祐貴) 3月 (渡辺)
講演会	10月予定 吉備中央町にて	12月22日 諏訪利明先生を講師として

② 職員

行 事	計 画	実績と内容
スタッフ向け学習会	1回/2ヵ月	保護者向け学習会と合わせ、まとめて実施 出張復命、公開療育、実践発表報告等
職員親睦会	5月、9月、12月、3月	※12月は家族親睦会

平成 30 年度 たかはし地域生活支援センター 事業報告書

【ゼネラルマネージャー：佐分利尚孝】

(1) 基本方針

吉備中央町においては、つむぎ吉備中央の利用者も確実に増えてきているのと同時に、様々な機関とのネットワークについても構築されていった。※自立支援協議会 保育・教育部会の参画、相談支援ファイル部会への参画、要保護指導連絡協議会への参画、巡回相談の実施等

吉備中央町においては児童発達支援体制を整えていく大切な時期でもあるため、平成 31 年度も実績を残し、吉備中央町における発達支援の中核的役割を担うことができる機能を法人内で整備していきたい。

高梁市においては、体制をたかはし障害者総合センターの役割や機能が不透明のままとなっている。動向を踏まえない。

(2) 事業所運営方針(重点施策)

① 利用者の幸せの追求

*相談支援の充実

行動障害支援体制、要医療児者支援体制について、研修を受講し体制を整えることができている。

*ペアレントプログラム・学習会&茶話会の実施

ペアレントプログラム、学習会については計画通り実施済み。

② 組織の安定と発展の追求

*指定障害福祉サービス事業者自主点検の実施

自己点検の実施。又、地域定着、地域移行支援の監査。

*相談支援の体制整備

全ての加算体制の書式を整備し、支援に基づいて記録している。※特定事業所加算、医療・保育・教育機関連携体制、サービス担当者会議実施体制、サービス提供時モニタリング体制の整備

*継続的改善活動の定着

必要に応じて実施。

③ つどう人の幸せの追求

*事業所内ケース会議の実施

学習会の時間を活用して実施。

(4) 職員配置

①配置計画

職 種	常勤職員数	非常勤職員数	備 考
管理者	1名		つむぎ高粱管理者自児童発達支援管理責任者兼務
相談支援専門員 地域移行支援従事者	2名	1名	非常勤：計画相談のみ
合 計	2名	1名	

②勤務体制

ア、A 8:30～17:30 (休憩1H)

③利用者数と職員

月	職員数		計画相談		地域移行	地域定着	備 考
	定員	現員	作成	継続			
4月	2	2,5	17	29		2	
5月	2	2,5	16	28		2	
6月	2	2,5	11	38		2	
7月	2	2,5	19	32		2	
8月	2	2,5	16	29		2	
9月	2	2,5	9	49		2	
10月	2	2,5	20	37		2	
11月	2	2,5	10	28		2	
12月	2	2,5	15	44		2	
1月	2	2,5	15	25		2	
2月	2	2,5	23	39		2	
3月	2	2,5	5	44		2	
合計	2	2,5	176	422		24	

(4) 年間行事

① ご利用者向け

行 事	計 画	実績と内容
ペアレントプログラム	4月、5月、6月、7月、8月	計画通り実施